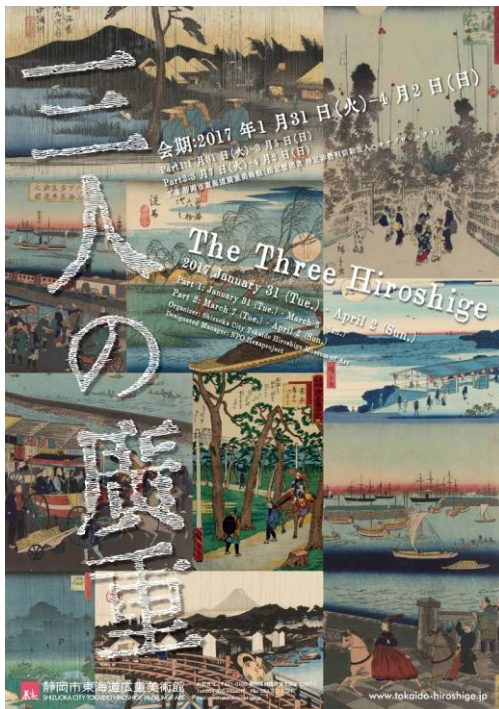




平成 28 年度第 5 回企画展

三人の広重

2017 年 1 月 31 日 (火) - 4 月 2 日 (日)

Part1 : 1 月 31 日 (火) - 3 月 5 日 (日)

Part2 : 3 月 7 日 (火) - 4 月 2 日 (日)

主催：静岡市東海道広重美術館

(指定管理者 特定非営利活動法人ヘキサプロジェクト)

企画概要

名所絵師として人気を博した初代歌川広重ののち、広重を名乗る絵師は五代まで続きました。その中でも浮世絵師として数多くの名所絵を描いたのは三代広重までで、江戸後期から明治中期までの変わりゆく日本の姿を、三人の広重たちは活き活きと描いています。

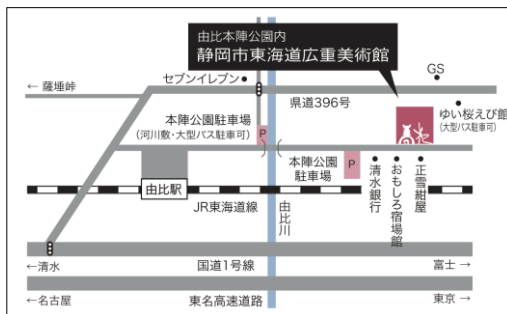
本展では、初代から三代までの広重が描く名所絵を中心にご紹介し、その作品を比較することでそれぞれの広重の対比を試みます。さらに、三人の名所絵以外の浮世絵もご覧いただきます。

開館時間：午前 9 時～午後 5 時（入館は閉館の 30 分前まで）

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は開館、翌平日休館）

入館料：一般 510 円（410 円）／大学生・高校生 300 円（240 円）／中学生・小学生 120 円（100 円）

※静岡市在住または通学している中学生以下及び、静岡市在住の 70 才以上の方は無料 ※身体障害者手帳等をご持参の方及び介助者は無料 ※（ ）は 20 名以上の団体料金



交通案内

電車をご利用の場合

JR 東海道本線「由比」駅下車後 徒歩 25 分、タクシー 5 分

お車をご利用の場合

美術館無料駐車場 21 台（由比本陣公園駐車場）

■大阪・名古屋方面から

東名高速【清水 I.C.】から国道 1 号經由約 20 分

■東京・横浜方面から

東名高速【富士 I.C.】から国道 1 号經由約 25 分

本展覧会及びプレスリリースに関するお問い合わせ

Tel 054-375-4454 / Fax 054-375-5321 info@tokaido-hiroshige.jp

静岡市東海道広重美術館 〒421-3103 静岡県静岡市清水区由比 297-1

[URL] www.tokaido-hiroshige.jp [facebook] www.facebook.com/tokaido.hiroshige

展覧会のみどころ

初代広重と二人の広重

初代広重に学んだ重宣と重政は、後に広重の名を継いで浮世絵師として活躍します。本展では、師である初代広重と同様の題材を描いた二人の広重の作品を比較展示します。師から受け継いだ表現や絵師それぞれの画風をご覧ください。



Part 2 展示作品

初代歌川広重『本朝名所 薩多富士』当館蔵



Part 2 展示作品

三代歌川広重（重政）『東海名所改正道中記 十九 薩多 のした 由井おき津返二り十二丁』富士山かぐや姫ミュージアム蔵

初代広重の希少な作品を公開！

＜版下絵＞

版下絵は浮世絵の版木を作るための最終原稿で、これを版木に直接貼りつけて線を残すように彫って行きます。通常は浮世絵の制作段階でなくなってしまう版下絵ですが、彫りに回されなかった一部の版下絵が現存しているのです。本展では諸国名所を題材とした版下絵をご紹介します。

Part 1 展示作品

初代歌川広重『下絵（版下推敲）』当館蔵



＜雨の中津川＞

初代歌川広重と渓斎英泉が手掛けたシリーズ『木曾海道六拾九次之内』には、世界で数点しか現存しない希少な『木曾海道六拾九次之内 中津川』（通称雨の中津川）という作品があります。「中津川」には、本作と後に摺られた通称「晴の中津川」の二図が存在し、何らかの理由で「雨の中津川」の版木が紛失したために、異版の「晴れの中津川」が作られたのではないかとわれています。



Part 2 展示作品 初代歌川広重『木曾海道六拾九次之内 中津川』当館蔵

展示作品

三人の広重が描く名所絵とその時代

名所の景観は短い年月で大きく変動するものではありません。だからこそ、浮世絵版画の名所絵は、数年から数十年の長い間、継続した需要の中で販売されてきたのです。しかし、ペリー来航以降の海岸線要地などの砲台設置や安政の大地震での被害、開港以降の急速な近代化など、幕末から明治期にかけて日本の風景は都市部を中心に大きく変化しました。その様子を巧みに捉えた絵師が初代から三代の広重なのです。本展では、三代それぞれの広重の名所絵を紹介しながら、その中に描かれた日本の近代化の様子もご紹介します。



Part 1 展示作品
二代歌川広重『東海道名所之内 柏原左不二』当館蔵



Part 1 展示作品
三代歌川広重『東海名所改正道中記 十七 左不二 吉原蒲原迄一里三十丁』富士山かぐや姫ミュージアム蔵

広重の様々なすがた

初代広重の花鳥画、二代広重の横浜絵と茶箱絵、三代広重の開化絵をご紹介します、名所絵とは異なる三人の絵師のすがたをご覧ください。



左) Part 1 展示作品
初代歌川広重『(魚づくし 鮎)』
当館蔵
右) Part 2 展示作品
立祥(二代歌川広重)『(茶箱絵)』
藤枝市郷土博物館蔵



関連企画

当館学芸員によるギャラリートーク

□日時:2月12日(日)、3月19日(日) 13:00-13:30

□参加費:無料 ※入館料別途

当日当館エントランスホールにお集まり下さい。(申込み不要・定員制限無)

美術館概要

静岡市東海道広重美術館

静岡市東海道広重美術館は、江戸時代の浮世絵師、歌川広重の名を日本で最初に冠した美術館です。広重の代表作『東海道五拾三次之内』（保永堂版東海道）、『名所江戸百景』など、風景版画の揃物の名品を中心に約 1400 点を収蔵しています。浮世絵と現代作品をつなぐ企画展を開催するなど、「新たな浮世絵文化」の発信に力を入れています。



Part 2 展示作品

三代歌川豊国『(広重死絵)』当館蔵

広重について

歌川広重（1797 - 1858） 浮世絵師

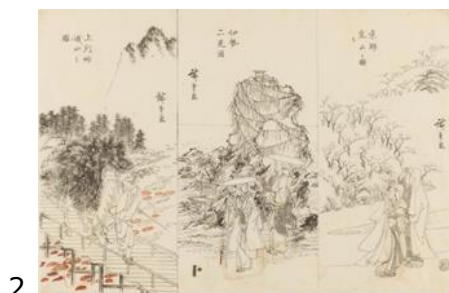
15 歳頃に歌川豊広に入門。保永堂から刊行された『東海道五拾三次之内』が大好評となり、その後も風景を描いた浮世絵を制作し、名所絵師として名を馳せました。晩年の集大成ともいえる『名所江戸百景』を制作中、病に倒れ 62 歳の生涯を閉じました。広重の大胆な構図や抒情性豊かな作風は万人に愛され、国内外の作家に影響を与え続けています。

広報用画像提供のご案内

展覧会広報用として下記 6 点のデジタルデータをご用意しております。ご希望の場合はメールまたはファックスにてお申込みください。



1



2



3



4



5



6

□作品名およびクレジット

- | | |
|----------------|--|
| 1. 展覧会ポスターイメージ | ©Shizuoka City Tokaido Hiroshige Museum of Art |
| 2. 初代歌川広重 | 『下絵（版下推敲）』静岡市東海道広重美術館蔵 |
| 3. 初代歌川広重 | 『木曾海道六拾九次之内 中津川』静岡市東海道広重美術館蔵 |
| 4. 立祥（二代歌川広重） | 『(茶箱絵)』藤枝郷土博物館蔵 |
| 5. 三代歌川広重 | 『東海名所改正道中記 十九 薩多のした 由井おき津迄二り十二丁』富士山かぐや姫ミュージアム蔵 |
| 6. 三代歌川豊国 | 『(広重死絵)』静岡市東海道広重美術館蔵 |

〈使用条件〉

- ※作品写真の使用目的は、本展のご紹介のみとさせていただきます。なお、本展覧会終了後の使用はできませんのでご了承ください。
- ※ご使用の際には、画像のトリミングや、別の画像との合成、文字乗せ等とはご遠慮ください。
- ※各画像のキャプション及びクレジットを記名の上、ご使用ください。
- ※ご使用の際には、お手数ですが校正紙を E メール添付にて担当までお送りください。
- ※弊館での広報実績資料とさせていただきます。後日、掲載誌（紙）、URL、番組収録の DVD、CD などお送りいただければ幸いです。



『三人の広重』

広報用画像データ申込書

静岡市東海道広重美術館 広報担当 行

Fax. 054-375-5321 E-mail. info@tokaido-hiroshige.jp

■ご希望の作品番号にチェックをつけてください

1. ☐ 展覧会ポスターイメージ
2. ☐ 初代歌川広重 『下絵（版下推敲）』
3. ☐ 初代歌川広重 『木曾海道六拾九次之内 中津川』
4. ☐ 立祥（二代歌川広重）『（茶箱絵）』
5. ☐ 三代歌川広重 『東海名所改正道中記 十九 薩多のした 由井おき津迄二り十二丁』
6. ☐ 三代歌川豊国 『広重死絵』

貴社名：

媒体名：

ご担当者名：

TEL：

FAX：

E-mail：

画像到着希望日： 月 日 時頃 ※指定可能時間 10:00～16:00

掲載予定日（コーナー名）： 月 日

〈使用条件〉

※作品写真の使用目的は、本展のご紹介のみとさせていただきます。なお、本展覧会終了後の使用はできませんのでご了承ください。

※ご使用の際には、画像のトリミングや、別の画像との合成、文字乗せ等のご遠慮ください。

※各画像のキャプション及びクレジットを記名の上、ご使用ください。

※ご使用の際には、お手数ですが校正紙をEメール添付にて担当までお送りください。

※弊館での広報実績資料とさせていただくため、後日、掲載誌（紙）、URL、番組収録のDVD、CD などお送りいただければ幸いです。

本プログラムをご紹介いただく際は、ご連絡をお願いいたします。

Tel 054-375-4454 / Fax 054-375-5321 info@tokaido-hiroshige.jp